

出羽庄内国際村は毎週月曜日が休館です。

村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



9月30日英語交流クラブ ジャック オ ランタン作り



国際村 夏・秋の事業 / これからの事業

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 44

Quarterly



アマゾン民族館

多民族国家インドネシア文化展 好評開催中

開館時間 9:00~17:00 毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

夏休み

アマゾン



夏休みを過ぎす子どもも達に、もつと海外の文化を体験学習してもらうと企画している「アマゾン夏休み子どもフェスティバル」。この夏は二十四名の子ども達



保護者の方々

と一緒に企画展も開催中のインドネシアについて学びました。今回はインドネシア出身のティティさんを講師に迎え、インドネシアの甘いデザート「ナガサリ」をバナナの葉で包んで作ってみました。あいさつなどのインドネシア語を勉強し、インドネシアの絵本「カンチルとわに」をインドネシア語で聞いたりしました。他にもアマゾン先生のお話を聞きながら「インドネシア文化展」を見たり、インドネシアのステイディオを見ながらクイズに答えたりと内容は盛りだくさん。親子でインドネシアとい

子どももフェスティバル

う国についてたくさん学ぶことが出来ました。

特に皆が熱中したのが「ナガサリ」作り。バナナの葉を見るのも初めて！バナナの葉で包んだ料理も初めて！子ども達も小さな手で一生懸命バナナの葉でモチを包みました。一番のお楽しみが、蒸したバナナの葉を開く瞬間。ティティさんに習ったばかりのインドネシア語で「Enak（おいしい）」「Manis（甘い）」と言いなからナガサリを食べました♪レシピをのせておきますので、ぜひひ作ってみてくださいね。



作ってみよう♪

ナガサリ



材料 (約12個分)

- バナナ ……2本
 - バナナの葉… (正方形に切る)
 - 米粉 (上新粉) ……150g
 - 砂糖…125g～ (好み)
 - ココナッツミルク…700ml
 - つまようじ (包留め)
 - パンダンリーフ (ヤシの葉) ……1～3枚
- ※なければバニラエッセンス適量

作り方

- ①バナナの葉をぬれたフキンでふく。
- ②バナナは皮をむき、約1センチの厚さにななめに切る。
- ③ココナッツミルクに少し水を入れて溶かし、砂糖、塩、パンダンリーフも入れ、火にかけて沸騰させる。
- ④ボウルに米粉を入れ、かき混ぜながら②のココナッツミルクを少しずつ加えてモチ状にする。(水っぽくならないよう注意) ※パンダンリーフがなければこの時にバニラエッセンスを加える。
- ⑤バナナの葉に④のモチ(テープルスプーン)を葉の上に乗せる。その上にバナナ一切れ、その上にモチをさらに重ねる。
- ⑥バナナの葉を折って⑤の中身を包み、つまようじでとめる。※図参照
- ⑦三十分間蒸して冷ます。



英語交流クラブ

国際交流「英語交流クラブ」は、好奇心あふ盛んな中・高校生が集まり、様々な活動をしています。現在のメンバーは、十一名。文通や英語で料理教室などの活動をしています。英語圏の出身の先生が指導してくれ、英語が好きでやる気がある方なら誰でも大歓迎！同年代の違う国や異なる文化のお友だちと交流しませんか？九月の活動から新しい指導者になりました。フランク アレクサンダーさんです。メンバーも随時募集しております。

二年間、指導して下さった、ナタリー ミラーさんとウィリアム トリゲッチャーさんが、AMU トリゲッチャーさんが、ALITの任期が終了となったので、七月で英語交流クラブの活動が最後となりました。とても楽しく、優しく指導していただきました。二年間本当にありがとうございました。



ナタリー ミラーさん
ウィリアム トリゲッチャーさん

さようなら

今までありがとう!これからもよろしくね!

メンバーのこえ

英語はとても楽しいものだと思います。しかし、こう思っている自分の友だちは少ないと本当に思います。その原因はきっと、実力テストや定期テストの堅苦しい文法にだけ触れ、英語を見る視野が狭くなっているからだと思います。ただ、教科書やテキストだけを見るのではなく、英語の簡単な本を読んだり、音楽を聴いたり、ALITの人たちと話しをしたりする事で、英語を見る目、そして関心が百倍大きくなると思います。(工藤 新地)



フランク アレクサンダーさん

よろしくね

はじめまして。アメリカのコロラド州から来ました。朝日のALITとして学校で働いています。庄内の人は優しく、自然も美しいです。ここにきて幸せです。ありがとうございます。(フランク アレクサンダー)



今年もやってきた

ワシントン州高校生訪問団来鶴

ちいこ鶴岡へ!

ワシントン州から日本語を学んでいる高校生九名が鶴岡を訪れました。今年で三回目の訪問となり、ホームステイなどを通して交流を深めました。今年、国際村で活動をしている英語交流クラブのみんなと料理を作ったり、日本の文化体験を学んだり、鶴岡北高校の英語の授業と一緒に参加したりと様々な交流をしました。きつと、楽しい体験をし、たくさんのお思い出をつくれた四泊五日の滞在となりました。



4班に分かれ、英会話ゲームやアメリカのスナック作り、折り紙作りや日本語ゲームをしました。



ホストファミリー体験しました。

我が家に来てくれたシドニーは、シャイで思いやりがあつて、そしてとても緊張していました。「アメリカの十六歳も日本の十六歳とかわらないのだ!」と気がつくのが遅いホストでしたが、シドニーは楽しかったかな、どうしているのかな、と今でも皆で心配しています。なぜなら、シドニーの事が大好きになれたので、彼女にたくさん幸せな気持ちを持って欲しいと思うから。そんな「外国の友人」ができた事が、家族一人一人にとっても大切な経験となりました。

(加藤 真由美)

- スケジュール
- 6/30 鶴岡到着
 - 英語交流クラブと料理交流
 - ↓
 - ホストファミリーと顔合わせ
 - 7/1 ホストファミリーと過ごす
 - 7/2 いづめこ人形作り
 - ↓
 - 羽黒山石段登山
 - ↓
 - 座禅と抹茶体験
 - ↓
 - 温泉
 - 7/3 鶴岡北高校訪問
 - ↓
 - 畳屋見学
 - ↓
 - カヌー体験
 - ↓
 - バーベキュー
 - 7/4 鶴岡出発

あたらしい自分を見つける コミュニケーション講座 アサーティブネス 一日講座

9/20 (水)

秋が深まりつつある九月二十日、「あたらしい自分を見つけてコミュニケーション講座」アサーティブネス 一日講座

「と題して、コミュニケーション技術を磨く講座を開催しました。NPO法人アサーティブジャパンの事務局長・中野満知子さんとトレーナーの平間みゆきさんを講師にお迎えし、午前十時から午後五時までの一日をかけて行いました。

企画の段階から、前回の参加者をはじめとした何名かの協力者の方に加わっていただき、開催に至ったものです。

本来は二日間をかけて学ぶ「初級編」ですが、プログラムを一日に短縮し、大学生を含む二十一名の皆さんが参加。講座後に皆さんに提出していただいた振り返りシートをみると、「友達との本当の関わり方を学んだ」、「ほめられるということは人間関係をよくするなど実感」、「相手を理解しようとする気持ちを忘れない」、「ノーと言えないことの重要性が一番心に残りました」など、コミュニケーション方法だけでなく自分自身のあり方や対人関係まで深く考えるきっかけになったようです。異なる考えや意見をまた違った文化や習慣を持つ人との、いい人間関係作りに役立つ講座となりま

「アサーティブネス」(assertiveness)とは、「自分も相手も大切にしたい、誠実で対等、率直なコミュニケーションの理論と方法」のこと。「言いたいことが伝わらない」、「なにか言う」と相手と傷つけそう」、「なんだか周りに合わせてばかり」など、誰でも持つコミュニケーション上の問題を解決する方法を、ワークショップ形式の参加型講座で学びました。

以前にも国際村主催でアサーティブの研修会を行ったことがあり、その時の参加者から「また開催して欲しい」との声が上



国際村 日本語教室 だより 秋号

国際村の日本語教室は、現在四十一名の日本語指導ボランティアと、七十二名の学習者が一緒に日本語を学んでいます。学んでいるのは中国、韓国などアジアの方々を中心に、アメリカ、ボリビア、カナダ、シエラレオネなど、出身国は様々です。学習を助けるボランティアの数も増え、みなさんのレベルに合わせた、より細かい学習ができるようになってきました。全く日本語がわからない方でも大丈夫。ひらがな力タカナや、絵カードを使った学習をしていますし、上級グループでは敬語の使い方や、日本語能力試験のための勉強なども行っています。現在も新しい学習者の方が増えています。身近に「日本語を学びたい」という方がいらっしゃいましたら、ぜひお声を掛けください。

ボランティアの自主勉強会を始めました

私たちが学校で習った「国語」は、日本語を母語としない人が学ぶ際の「日本語」とはとらえ方が違い、「日本語が話せる」「日本語が教えられる」というわけではないのです。そこで、十月から日本語教育の立場で考える、ボランティア同士の自主勉強会を始めました。学校では聞いたことのない新しい文法用語もあります。改めて母語を見直す機会にもなっています。

日本の味を学ぼう 器の会

日本の料理を学ぼうと発足した「器の会」。これまで様々な日本料理、郷土料理などを日本語教室の皆さんと一緒に作ってきました。これまで日曜日に開いてきましたが、次回からは火曜日の日本語教室に合わせ、午後六時半から午後八時半で開催します。次の予定は十一月二十七日。秋に美味しい料理を紹介します。興味のある方は国際村事務局までご連絡ください。

日本語教室の輪が広がっています

昨年七月から教室を開いた樺引地区の日本語教室。毎週金曜日の夜七時から樺引公民館で勉強しています。当初、六、七名ではじめた教室でしたが、現在では学習者七名、ボランティア五名、計十二名の教室になっています。

先日は、「樺引教室一周年記念」と題し、「品持ち寄りの交流会」を行いました。みなさん母国の料理をたくさん作って持って来たので、すぐに満腹。

「これからもまたよろしく」と教室で勉強する決意を新たにしました。

樺引教室



国際村音楽祭2007

サカキマンゴー & コンサート Limba Train Sound System

リンバ

トレイン

サウンド

システム

毎年開催している国際村音楽祭は、普段聞くことのない様々な国・地域の民族音楽・楽器を紹介する事業です。今年にはアフリカの楽器リンバによるソロとドラムスとベースを加えたバンドのコンサートです。

11月24日(土)

じかん 午後6時30分 開演
 ばしょ 出羽庄内国際村ホール
 チケット 大人：2,000円 (当日は500円増し)
 中高生：1,000円
 小学生以下無料

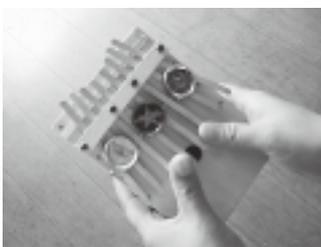
親指ピアノを作って、
演奏してみよう♪

11月23日(金・勤労感謝の日)
 午前10時～午後3時
 出羽庄内国際村ホール
 出羽庄内国際村
 3,000円 (コンサートチケット・材料費含む)

持ち物 プラスドライバー・かなづち・きり
 木工用ボンド・ビールの王冠3つ

<第1部：午前>

手のひらくらいの親指ピアノ、アフリカの楽器「リンバ」をつくります。サカキマンゴーさんが指導します。



<第2部：午後>

自作のリンバで、音を鳴らしてみよう！どんな音がするのかな？
 弾き方も教えてもらい、リンバの音色にひたろう♪

アフリカの楽器・親指ピアノ(リンバ)を演奏する「親指ピアニスト」・サカキマンゴーさんを迎えます。アフリカ各地の伝統的な演奏スタイルをふまえて、様々な音楽を通過した現代日本人ならではの表現を展開している。アンプから放たれる独自の親指ピアノにドラムスとベースを加えた、サカキマンゴー & Limba Train Sound Systemが山形に初上陸する！



世界の料理クラブ

世界の料理クラブは、外国からいらした方、海外で生活をしてきた方が講師となり、その国の料理を教えてくださいます。講師の方と一緒に、材料の買い出しから料理教室をし、毎回楽しくおいしい会を開いています。料理が好きな人、食べるのが好きな人が集まり、年六回の料理教室を開催しています。今年度のメンバーは二十五名。

メンバーから一言

バルセロナでガウディに心を捕えられ、ピーターラビットを読んでいるうちに湖水地方を歩いていた。ウィリアムモリスのデザインをこの目で確かめたくて、この夏は彼のゆかりの地を訪れた。私にとって国際交流とは、今までの価値観をすっかり変えてしまう感動との出会いかなあ。料理クラブにもそんな感動と出会いを期待しています。(富樫洋子)

国際村のホームページに、料理教室のレシピなどを載せています。
<http://www.dewakoku.or.jp>

インドネシア編

10月27日に4回目のクラブが行われました。講師に、榎本ティアルティさんを迎え、豪華なインドネシア料理を教わりました。メニューは、サテ・アヤム(インドネシア風焼き鳥)、マルタバテロール(インドネシア風春巻き)などの4品。サテ・アヤムの香ばしくてあま〜いナッツ味は忘れられません。

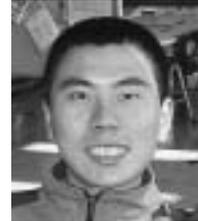


わたしが教えました
榎本ティアルティさん
インドネシア
ジョグジャカルタ出身



中華料理編

8月26日に3回目のクラブが行われました。講師に、李勇(リー・ヨン)さんを迎え、本格的な中華料理を教わりました。メニューは、カシューナッツとむきエビの炒めもの。鯉の唐揚げ甘酢あんかけ。豚肉コースの中華風炒りめの3品。中国で料理人だった李さんの包丁さばきや手際の良さは、本当にすばしかったです。



わたしが教えました
李勇さん
中国
大連出身

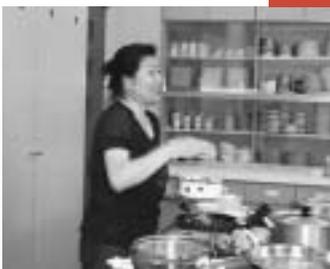


外国語でまなぶ世界の料理

9/29

韓国語で
韓国料理作り

講師：佐藤美保さん
最近、韓国料理は身近な料理になりつつあります。が、まだまだ奥が深く、様々な風習があるようです。韓国語も少し交えながら、いろいろなお話をしてくださいました。会食の際には、韓国流の食事のマナーなども教わり、楽しく、ためになるひと時を過ごしました。



7/29

英語でアメリカの
家庭料理作り

「アメリカ料理は、とってもしゃん! キッチンに居る時間がもったいないでしょ? 料理に時間をかけるよりに、家族みんなで楽しく食べる時間を大切にしたいからね。」と小松原さん。出来た料理を囲みながら、英語が飛び交う明るい食卓となりました。



講師：小松原レナさん

11月25日(日)は、『フランス語でカナダの家庭料理作り』です!

※定員に達している場合はご了承ください

主催 チャリティーダンス実行委員会

CHARITY DANCE PARTY!

チャリティーダンスパーティー

ビッグバンドの生演奏を
聴きながら踊ろう! 楽しもう!
優雅なダンスタイム♪

12月16日(日)

- 会場 国際村ホール
- 18:30 パーティー開始
- デモンストレーター
木村 功 ・菅澤 保子 組

¥1,000

(当日券 ¥1,500)

1ドリンクつき

収益金は地域の外国出身者の
言語サポート(※日本語教室支援)に
役立てられます。

出演バンド

「スイング クレイズ ジャズ オーケストラ」 ※お問い合わせは国際村事務局まで!

生活相談窓口を開設しています。

出羽庄内国際村では、外国出身者の方や外国に関する
ことについての相談窓口を開設しています。家庭の問題を
はじめ、医療、教育、在留資格など、悩みや困りごとの
相談を受けています。相談は無料。匿名でも大丈夫ですし、
秘密は守ります。

対応できる外国語は中国語、韓国語、英語です。

ぜひお気軽にご連絡ください。

- 出羽庄内国際村 電話0235-25-3600
- 相談用携帯電話 090-9638-5621 (中国語)
- 090-9638-5600 (英語)
- 090-7563-0936 (日本語)

コミュニティ通訳の勉強会に参加しませんか?

庄内地域でも医療や教育など、生活のさまざまな
場面でも「通訳」が必要とされています。現在国際村
では、そういった生活に必要とされる通訳の勉強会を
しています。現在は中国語が月に二回、英語が月に一回のペースで、
医療関係の現場を中心に通訳トレーニングをしており、
その中には学校に行ったり、健康診断に付き添ったりして、
実際に通訳をされている方もいます。

勉強会に参加したい方は、国際村までお問い合わせ
ください。登録して下さった方には月に一度通信をお
送りし、今後の研修の予定や実際の活動状況などをお
知らせします。

サカキマンゴー氏がやってくる!

音楽祭ボランティア大募集

今年の国際村音楽祭には、親指ピアノリストとしてアフリカの楽器「リンバ」を演奏するサカキマンゴー氏がやってきます! (詳しくは六ページをご覧ください。十一月二十四日(土)のコンサート当日にお手伝いいただけるボランティアを募集しています。内容は会場準備、受付などです。

民族音楽に興味のある方、いろいろな人との交流が好きの方など、どなたでも大歓迎!一緒に音楽祭を盛り上げませんか?詳しくは国際村事務局までお問い合わせください。

あとがき

市内、園芸サークルのご好意によって、国際村玄関前に六月初めからベコニアを植栽したプランターを置いていただき、ご来館されます皆さんをお迎えしてきました。いまでも元気に花を咲かせています。十月末には菊の鉢植を置いていただき、一層華やかさを増しております。十二月初旬まで楽しめることと、毎年続けて下さり、園芸サークルの皆さんに感謝いたしております。

日本語教室に参加しませんか?

日本語を母語としない人のための日本語教室を開いています。少人数のグループに分かれて、ボランティアの指導者と一緒に勉強しています。

- 登録をすればどなたでも参加できます。
- 登録料 300円
- 年会費 1200円
- レベル別他グループ教室
- 曜日・10時30分〜12時
- 曜日・19時〜20時30分

*その他、中国語による日本語教室、樺引地区、朝日地区にも教室があります。ぜひご参加ください。